

事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連特定事業（医療に関する事業：大和町子ども医療費助成事業）							
補助事業者	大和町長 浅野 元							
実施場所	大和町内							
補助事業の成果の目標	本町では、大規模な住宅団地の造成、企業立地の増加に伴い、若い世代の転入や出生数も増加しており、子育てしやすい環境づくりや子育て支援に対するニーズが高まっている状況である。 このため、町が事業主体となり、医療費自己負担額の助成を行うことで子育て家庭における経済的負担の軽減と適正な医療機会の確保を図り、子どもたちの健やかな成長に寄与する。							
補助事業の内容	出生から18歳到達年度末までの乳幼児、児童、生徒の通院及び入院に係る医療費自己負担額助成を行うもの。							
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成33年度まで							
事業費及び交付金額			24年度 ～28年度	29年度	30年度	31年度 予定	32年度 以降予定	計
			円	円	円	円	円	円
	事業費		420,327,185	104,896,001	106,057,547	105,000,000	210,000,000	946,280,733
	基金 造成 成額	交付金額	454,318,000	60,000,000	100,000,000	70,000,000	20,000,000	704,318,000
		市町村費						0
		その他						0
		運用益	943,770	287,623	181,438	40,512	56,643	1,509,986
		合計	455,261,770	225,549,393	245,730,831	230,771,343	165,827,986	705,827,986
	基金処分額		290,000,000	80,000,000	85,000,000	85,000,000	165,827,986	705,827,986
基金残高		165,261,770	145,549,393	160,730,831	145,771,343	—	—	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果及び評価】 1回あたりの医療費助成額は平均2,155円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童生徒の1人あたりの受診回数が約12回となっており、各家庭における医療費の自己負担額の軽減が図られ、本町の子育て支援に寄与している。 【周知状況】 事業案内チラシ及び町ホームページにに特定防衛施設周辺整備調整交付金の補助を受けて実施している旨を明記して住民へ周知を図っている。							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の子育て環境の充実を図ることを目的とし、事業を継続的に実施する。また、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して子ども医療費助成事業が実施されている旨について、地域住民への周知も引き続き行っていく。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し							